

「育成協」 総会開催

六月三日に玖珠地区青少年健全育成協議会（育成協）の総会が二十八名の出席者で開催され、二十三年度の事業計画及び予算案が承認されました。

各小学校・中学校・高校から現在の子どもたちの生活の様子や、学校の取り組みについての情報交換が行われ、基本的な生活習慣や社会性を家庭・学校・地域が協力して育てていることなどの紹介がありました。

携帯電話の使い方、親子で話し合いを

で、最近の少年犯罪傾向の数値をもとにして ①生活態度に落ち着きが見られるようになってきている。②県・郡ともに少年犯罪の数が減少している。その一方で、③触法犯（刑法の罰則適用を受けない十四歳未満の少年による非行行為）が増加傾向にある。アドバイスとして④自転車の盗難が多いので、二重ロックなど鍵をきちんとかけるようにする。⑤子どもが携帯電話を持つ場合は、賢明な使い方方をさせ、被害にあわないように注意する。

和正さんが再任されました。会長は武石などの話がありました。



玖珠地区育成協23年度の主要活動計画

月	活動内容	月	活動内容
7	塚脇祇園パトロール	1	バードウォッチング
8	地蔵講パトロール 手作り工作教室(玩具)	3	夜間防犯パトロール
9	子ども釣り大会 夜間防犯パトロール	4	夜間防犯パトロール
10	オリエンテーリング 夜間防犯パトロール	5	夜間防犯パトロール
12	手作り工作教室(干支)	6	定期総会

人権協総会・講演会開催

6月16日、玖珠地区人権教育・啓発推進協議会の総会が開催され、23年度事業計画等が承認されました。今年度は役員改選の年にあたり、会長には小野菊男さんが選任されました。

総会終了後講演会が行われ、玖珠町社会教育指導員の志津里氏をに史と講演「部落入門」を行いました。



志津里氏は、「あなたを大事にする」「あなたを尊敬する」という気持ちが大切だと結ばれました。

学校支援活動開始

平成二十三年度の学校支援活動【地域「協育力」向上支援事業】が、ボランティアの方々のご協力により始まりしました。

昨年まで実施されてきた放課後子ども教室（塚脇わくわく広場）が五月九日（水）、学習支援（寺小屋）が五月三十日に開始し、加えて本年度より新規

事業として小学校（塚脇小・小田小・春日小）中学校（山浦中）に導入された学校支援活動は、当初二学期からの予定でしたが、第一段として塚脇小学校から水泳授業のプール監視（六月六日から七月十五日の授業）のボランティアの要請を受け、十名の地域住民の方々のご協力ですスタートしました。

この事業は、次代を担う子どもたちを学校・家庭のみでなく、地域の大人たちが

が地域の宝として、地域の実情に応じて学校・家庭とのさらなる連携の中で育てようとする取り組みです。このことは、地域住民の家庭や学校教育への関心度の向上と同時に、子どもたちが自分達の成長の過程において、家庭や学校の先生だけでなく地域の方々の支援もあることを感じ、感謝の気持ちを持って努力する心が育つものであると考えます。

今後、各小学校・中学校からの協力要請が出てまいりますので、ぜひご協力をお願いいたします。



プール監視にご協力ありがとうございます。